

学校通信



喜多見



No.4 令和6年7月18日

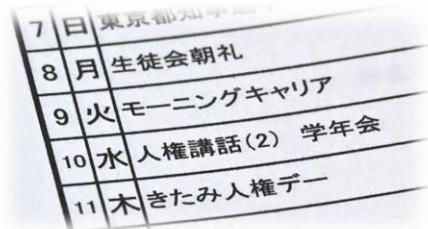
喜多見の学び舎

世田谷区立喜多見中学校
校長 紺谷 祥一〒157-0067 東京都世田谷区喜多見4丁目20番1号 TEL 03-3417-4971(代)
E-mail: dai131@setagaya.ed.jp http://school.setagaya.ed.jp/tkitami/

繋がっている「キャリア教育」と「人権教育」

校長 紺谷 祥一

本校では近年、特に「キャリア教育」を軸にした教育活動を展開しています。そこには、喜多見小との一小一中のメリットを最大限に活かしながら、人間関係を形成する力、情報を適切に活用できる力、理想の現実に向け計画できる力、そして、自分の意志で物事を決定できる力などを発達の段階に応じて身に付けることをねらいとしています。また、今年度は併せて「人権教育」も重点目標の一つに掲げていますが、この背景にもまた一小一中があります。それは昨年度の本紙6月号でも触れましたが、気心が知れているが故の過ぎる甘えは許されないこと、関係性の上には一定のマナーやルールがあり、「いじめ」は言語道断であることを再確認しなければならなかったからです。それとのねらい達成に向けた象徴的なアクションには、いずれも月に1回、朝学活の時間を使った「モーニングキャリア」と「きたみ人権デー」があります。別々に見える「キャリア教育」と「人権教育」のこの二つのベクトルは、子どもたちが歩みを進める未来のステージに向け、実はしっかりと繋がっていることを意識してほしいと思っています。



「キャリア」とは、人が一定の役割を果たすプロセスのなかで、その役割の価値や自分との関係を時間とともに見出し、積み重ねていく営みを意味すると言われます。次頁の漆沢先生の言葉を借りれば、まさに「自分の轍（わだち）」です。子どもたちが自分らしく生きるために、「学び続けたい」「働き続けたい」と願い、それを実現させていく姿こそが「キャリア教育」のめざす像です。しかし、刻々と変化の進む今日の社会では、理想を描いたり、具体的なモデルを見つけることは容易ではありません。子どもたちがしっかりと理想や目標を抱き、それを実現していくための手段として、学力を身に付けたり、多様な価値観を受容できる人間関係を調整できる力等を育んだりすることが大切と感じます。これが、「人権教育」がめざすベクトルと「キャリア教育」のそれとの共通点です。現地で気が付いた3年生もたくさんいましたが、修学旅行でお世話になった奈良・京都の旅館では多くの外国人が働いていました。喜多見の街でも、今や外国人の店員さんなどに出会うのは何も珍しいことではありません。調べてみると、現在の日本における外国人労働者数は204万8,675人に上り、日々過去最高を更新しているとのことです。子どもたちには、多様なバックグラウンドをもつ人を尊重しながら、働き、生活し、生きて行くことが当たり前の社会がすぐ目の前にあるのです。まさに、自分も他人も大切にできる力が不可欠なのです。—『そうだ、"モーキャリ"がある週だから、"人権デー"もある!』、という意識も少しずつ定着しています。

テーマや内容（1学期実施分）

	「モーニングキャリア」 (これまでの自身のキャリアパスポートを読み返し、月別のテーマに沿ってシートに記述します。)	「きたみ人権デー」 (校長講話に続き、人権意識の啓発動画の視聴、ワークシートへの取組みや話し合い活動をします。)
4月	昨年度の自分、今の自分	法務省人権啓発コンテンツ『立ち止まる』
5月	運動会での自分	NHK for School『“人権”ってなんだ?』
6月	自分にとつての幸せ	法務省人権啓発コンテンツ『かけがえのないもの』
7月	1学期を振り返って&夏休みに向けて	「子どもの権利条約」ランキング（話し合い活動）

各学年およびE組の生徒たちの活動の様子をお伝えします

1年生の様子から（三津間響己）

7月10日（水）に農業体験学習に向けてガイダンスを行いました。地域で農業を営む、永井潔様、池田鏡一様、池田隼人様を講師としてお招きし、大蔵大根の栽培についてお話をいただきました。12月の収穫を目指します。収穫した大根が各ご家庭に届く日を楽しみに待ちましょう。

1年生は、まもなく喜多見中生として初めての1学期が終了します。入学当初は小学校との違いに戸惑いを感じていた生徒も多く見られましたが、最近は中学校の生活に慣れてきたように感じられます。運動会、専門委員会、定期考査など様々なことを経験する中で成長し、徐々に中学生としての自覚が芽生えてきました。中学生は心も身体も大きく成長する時期です。2学期以降も体調に気を付けて、一日一日を大切に過ごしてもらいたいです。9月には河口湖移動教室が2泊3日で予定されています。生徒たちは意欲的に事前学習や係会など準備を進めています。各ご家庭でも準備のほどよろしくお願ひいたします。



2年生の様子から（漆沢伸一）

まもなく1学期が終わる2年生は、『職場体験』と『上級学校訪問』という、自分の進路について考えるキャリア学習を行っています。体験先の職場を決め、事業所に電話連絡をしたり、履歴書を書いたり、マナー講座を受講したり、上級学校について理解を深めたりするなど、6月から7月にかけて重点的に取り組んでいます。これらの学習は、日頃の学校内では学ぶことのできない、社会とつながる学習です。礼儀やマナー、仕事により真剣に取り組む姿勢を身に付け、卒業後の進路への関心を高め、いま自分が何をすることが必要か気づき、考え、行動に移すことを期待しています。



「キャリア」の語源は、車輪の通った轍（わだち）だといわれています。『職場体験』と『上級学校訪問』は、これまでの自分の歩みを振り返りながら、これから自分の行く道（進路）について考える良い機会となると思います。長い夏休みの期間に、ご家庭で進学や働くことについてお話ししてみてください。

3年生の様子から（杉本祥太）

2学期から本格的に受験に向けて全員で取り組んで行こうと、3年生ではこの1学期の個人の振り返りと共に学級の様子の振り返りも行いました。「授業で教え合いができる」、「行事で協力ができた」等と良い点が出る中、「授業態度や休み時間の過ごし方が良くない」「切り替えが遅い」など課題もたくさん出ました。各クラスで出した課題の改善に向けて一人一人が意識して協力し、全員が学習に取り組める環境を作りましょう。



また、「高校の先生の話を聞く会」や「進路希望調査」など、具体的に受験校について考え始めるようになりました。既に進学先を決めていて勉強に励んでいる人もいる一方で、情報が少なくてどこの学校を受験したらいいのかわからないと悩んでいる人も多く見られます。夏休みからは高校の情報がたくさん出てくる時期になります。夏休みの間に計画的に高校見学をして「自分が通いたい」、「ここでなら自分が成長できる」等と感じる学校を見つけ、2学期からよいスタートを切れるように準備しましょう。ご家庭でも積極的な対話を通じ、お子さんの進路について考えてもらえたならと思います。

E組の様子から（桐山侑紀）

今週で1学期が終わります。4月の入学式や新入生歓迎会から始まり、5月の運動会、3年生は修学旅行と行事が目白押しでした。それぞれの行事への取り組みを通して学年を越えて声を掛け合い、E組の仲が少しずつ深まっていったように感じています。普段は学年ごとに教室が分かれていますが、休み時間にはどの学年も共有スペースに集まってきてボードゲームやカードゲームをして遊んだり、読書をしたりして過ごしています。



E組の生徒たちは限られた条件の中からどんどん新たな遊びやリフレッシュ法を発明して楽しく過ごす力があります。その一方で、時に学校の決まりの範囲を越えたルール違反な道具の使い方や遊び方をしてしまう場面が見られます。タブレットの使い方にも課題のある時がありますね。その時に何をする時間なのか、また周りに様々な人がいる場所での過ごし方や関わり方について、一緒に考えるようにしています。これから夏休みになりますが、生徒たちにはそれぞれがもっている豊かな発想力を生かして、新たな発見や挑戦のある有意義な夏を過ごしてほしいと思っています。健康面、安全面に気を付けて素敵な夏休みになると良いですね。

“連鎖する”善行

ちょっといい話 ~学校にまたお手紙が届きました~

運動会の振休明けに嬉しいお礼の手紙が届いた件については、本紙5月号にてお知らせしました。6月末に同じH様からまた校長宛に手紙（右）が届きました。

前回同様、すぐに文面にある生徒たち（いずれも3年C組の生徒）に確認すると、3名はきょとんとした表情で、『ああ、そんなこともありました…。』と、いたって謙虚な様子。私が、『先日の朝礼で紹介した、あのお爺さんだよ。またお礼の手紙が届いたんだよ。』と伝えると、『えっ、同じ人なんですか？あの、磯上さんと力アキさんが親切にした！？』

街を歩くと、時々ちょっと高いところに幼児のクツの片方だけが置かれていたりするのを目に入れます。—誰かが拾って、親切に置いてくれたものでしょう。爽やかに挨拶をする、廊下にゴミが落ちていたら拾う、困っている人を見かけたら助ける…こうした善い行い（＝善行）は、広がり、連鎖するのを実感させられたエピソードです。見返りを期待しない、こうした善行が自然とできる、自慢の生徒たちです。校長として、とても誇りに感じます。

先日は、わざわざ◆◆◆◆（施設名）まで来ていただき、ありがとうございます。

先日20日（木）の午後にまた喜多見中学の方にお世話になりました。最初は帰るとき、中学校の前で、3月と4月に3回も助けてくれたお嬢さんです。お名前をお聞きしようと思ったときはもう交差点を越えていました。お顔ははっきりと覚えています。交差点を過ぎ、少し行ったときに、酒井さん、片桐さん、小島さんが助けてくれました。特に酒井さんは◆◆◆◆の入口までずっと車椅子を押してくれました。皆さんにありがとうございますとお伝えください。喜多見中の皆様、本当にありがとうございます。

わたしの授業

昨年度まで本校勤務の、佐藤 龍児 先生から応援メッセージが届きました。佐藤先生は現在、バルセロナ日本人学校（小学部22名、中学部8名の全校30名）に勤務中。中1担任、中学部の理科と技術、小3と小4の理科と書写を担当されているとのこと。遠くスペインでも活躍中です！

今が頑張り時 バルセロナ日本人学校 佐藤 龍児

みなさん、こんにちは。お久しぶりです。バルセロナ日本人学校に赴任している佐藤龍児です。以前お世話になった皆さんへ、心からの応援メッセージを送ります。

今の時期、皆さんは勉強や部活動、日々の生活において様々な挑戦に直面していることだと思います。そこで、今日は「今が頑張り時」というテーマでお話ししたいと思います。

私たちの人生には、多くの頑張り時が訪れます。それはテストや大事な試合、委員会、学校行事など、様々な場面で感じるはずです。大変だな（嫌だな）と思う人も多いかもしれません、これらの瞬間は私たちの成長を大きく促す貴重な機会です。

頑張り時に最も大切なことは、「今、自分ができる最善を尽くす」という意識を持つことです。結果がどうであれ、努力の過程で得られる経験や知識は、将来の自分を支える力となります。直面している挑戦の機会から目をそむけず、逃げないでください。（ついついInstagram、TikTok、YouTubeなどに時間を奪われていませんか？）

また、自分一人だけで抱え込まないことも重要です。友達や家族、先生たちと支え合い、励まし合うことで、一人では乗り越えられない困難も乗り越えることができます。特に3年生は「受験は団体戦」という言葉があるように、お互い励まし合って高め合える仲間がいるからこそ頑張れるのです。喜多見中学校ならそれができるはずです。

私も日本が恋しくて泣けそうな日もありますが、自分の使命は何だろうと考えながら挑戦しています。こちらで出会う人は前向きな人が多く、やらされている感があまりありません。私の家の隣に住む小学生も現地の学校でカタルーニャ語*、スペイン語、英語を学習していますが、必要だから、やりたいからという気持ちで学んでいます。（父親がアイルランド人ということもあり、3言語とも使って会話していました）私もスペイン語と英語の勉強を始めました。また、素敵なお建物や興味深い文化がたくさんあるのに理解できないのは悲しいので、歴史や美術、音楽もちょっとずつ勉強しています。まさか自分の口からショパンという言葉が出てくるとは思いませんでした。

皆さん一人一人が持っている可能性は無限大です。自分を信じ、諦めずに挑戦し続けてください。一緒に頑張りましょう！（右写真は、世界遺産のカタルーニャ音楽堂）

*バルセロナのあるカタルーニャ州の公用語です。歴史的に複雑な背景があります。



通知表は、「A B Cの観点」に注目！

明日の終業式では、1学期の通知表をお渡しします。評価評定の基準については、各教科担当教員から授業で説明があったほか、ホームページ掲載の「喜多見の教育」にも明記しています。特に、A B Cの観点について注目いただき、C（またはB）についての原因を究明してみてください。（参考までに、英語を例にとれば、1年生で31.3%の生徒が3つの観点の内でいずれかにCが付与されています。）その際、なぜCなのかという点だけでなく、どうすればBになるかをお子様と話題にしてみてください。（もちろん、Bの観点であれば、どうすればAになるかを探ってください。）ご家庭でその答えがわからない場合、教科担当に「どうすればB（あるいはA）になるか」を直接相談することもお勧めです。夏休み中の宿題は、弾力的に個に応じたものも出されています。まずはしっかりと弱点の整理とその補強に努めてください。補習教室等もありますので併せて活用してください。

図書室を利用しよう！

時間のある夏休みには、読書をしましょう。また、涼しい図書室は勉強での利用もお勧めです！学習のプロである先生を見つけて質問するのもOK。夏休み中は是非、喜多見中の図書館を利用しましょう！！

◎ 夏休み特別期間中 4冊まで貸出OK

（7月中の貸し出し。返却は9月9日まで）

【開館日時】

- ・午前9時30分から午後5時20分まで
(但し、12時30分から1時30分まで閉館)
- ・7月：22日から31日
- ・8月：1日から7日、22日から30日

※いずれも土日を除く、平日のみ

夏休み中に気をつけるべきことを再度ご家庭でもチェックしましょう！

夏季休業を前に、学校では特に以下の点について指導をしています。各ご家庭におかれましても、お子様と再度確認をいただき、事故の未然防止に努めてください。（□にチェックを入れながらご活用ください。）

- 「早寝・早起き」など規則正しい生活を心掛け、十分な休養と栄養バランスを考えた食事を摂るなど、身体の抵抗力を低下させないようにすること。
- 飲酒・喫煙、万引き等は絶対にしないこと。また、友人同士の金銭の貸借や性に関する問題行動に注意する。
- スマートフォン等の使用について、コミュニティ型のWebサイトや無料通話アプリケーションの利用に関するトラブルを起こさない。時間を決めて使用するなど、過度な使用や依存に十分注意する。（※LINE等の利用をめぐるトラブルは少なくありません。特定の人の心を傷つけることは「いじめ」です。また、けじめなくゲームに熱中するあまり、昼夜逆転型の生活に陥ったり、心身がゲームに依存してしまったりすることのないよう、自分を律すること。※スマホ等は「保護者からの借り物」。約束を守り、信頼を大切にしよう。）
- 道路では特に自転車の走行の仕方について注意する。加害者になった場合は大きな損害賠償を負う可能性があること、また、万一事故が起きたときには子供だけで処理せず、必ず警察へ通報して対応すること。
- 電話等による個人情報の聞きとりや不審者に注意すること。（被害にあったら、迷わず110番通報すること）
- 悩みを抱えた際には、身近にいる信頼できる大人にSOSを出す等、決して一人で解決しようとせずに、助けを求めることがとても大切なことです。（相談窓口連絡先一覧を配布しています）

ご協力への感謝とお願い

平素より本校教職員のライフワークバランスにご配慮いただき、感謝申し上げます。夏季休業期間中の週休日・代休を含む「学校休業日」（8月13日から17日の5日間）は日直も不在です。緊急連絡が必要な時で学校警備室（電話番号：3417-4972）も不通の場合は以下にご連絡ください。

世田谷区教育委員会教育総務課調整係（電話：5432-2652～4）※13日から17日

9月の予定から

- 9月 2日（月）始業式（給食なし）避難訓練 集団下校
- 3日（火）学習習得確認調査（3年生）専門委員会
- 4日（水）職員研修につき午前授業（給食後に下校）
- 5日（木）きたみ人権デー
- 7日（土）土曜授業 セーフティ教室（1年生）ご参観ください！
- 10日（火）モーニングキャリア 8:50～ 体育館
- 12日（木）中間考査～13日（金）まで ※両日とも給食なし
- 18日（水）学び舎の日
- 23日（月）秋分の日振休 1年生移動教室（～25日まで※26日振休）
- 25日（水）2年生職場体験（27日まで）

9月2日（月）始業式 予定と持ち物

- ◎ 8時25分までに登校 元気な笑顔で再会しよう！
- ・始業式：8時35分から
- ・①学級活動 ②授業 ③授業 11時45分から避難訓練
- ・12時15分下校（給食なし）上履き、体育館履き、宿題等を忘れずに！

夏季休業中（江部S.C.）の相談室の開室日

7/23（火）、7/30（火）、8/27（火）

9月の相談室の開室日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 □	4	5 ○	6	7
8	9	10 □	11	12 ○	13	14
15	16 鼓の日 振休	17 □	18	19 ○	20	21
22	23 振休	24 □	25	26 ○	27	28
29	30	1 □	2	3 ○	4	5

【担当SC】□：江部 ○：高瀬

【相談室直通】03-3417-5372

ご相談、お待ちしています！